

もしくしゃきようだより

門司区社会福祉協議会



庄司校区社協（安藤正道会長）では、

今年度より「庄司おたすけ隊」を立ち上げ、この「おたすけ隊」の力を借りながら校区内でのお困りごとを解決していく取り組みを始めました。

お困りごとの情報収集は、庄司公民館に配置されている地域生活支援相談員5名が行います。現在、おたすけ隊員は34名で、公民館の大掃除や歳末防犯防火夜警など校区内事業への出動のほか、災害時には被災者支援等にも出動をお願いする予定にしています。

5月11日（土）には、庄司公民館において隊員証交付式が開催され、安藤会長をはじめ17名の隊員へ隊員証が交付されました。交付式の中で安藤会長は、「昨年の豪雨災害時に若い人の力をお借りしたかったが、連絡を取る手段が無かった。おたすけ隊には若い人も登録してくださっているので大変心強い。『出来る人が出来る時に出来ることを』をモットーに校区での困りごとにご協力いただきたい。」と挨拶されました。

隊員証交付式

地域生活支援相談員

庄司校区内でのお困りごとは、地域生活支援相談員へご相談ください。

時間帯 月曜日から金曜日 9時～12時

配置場所 庄司公民館（事務所）

専用電話 080-8582-2567

— ひとり、ひとりのやさしさから —

赤い羽根共同募金

10月1日から全国一斉に「赤い羽根共同募金運動」、12月1日から「歳末助け合い募金運動」が始まります。皆様からの善意の募金は、社会福祉協議会等を通じ、地域の様々な福祉活動に役立てられています。門司区では、地域で支え合いを進めるふれあいネットワーク活動や、地域福祉に関係する団体への事業助成、新入学児童へのランドセルカバー贈呈事業などに役立てられています。今年も赤い羽根共同募金運動、歳末助け合い募金運動へのご協力をお願いします。

シルバー文化祭 & ぬくもり作品展 10/10(木)・11(金)・12(土)

第41回 シルバー文化祭

10時から16時まで(12日(土)は15時まで)

高齢者による絵画や写真、手芸、書道などの展示

第26回 ぬくもり作品展

10時から15時まで

障害者団体による作品展示やパン、菓子、小物などの販売

旧大連航路上屋 1階 多目的スペース 入場無料
北九州市門司区西海岸一丁目3番5号 駐車場完備

社会福祉施設合同 HUG 訓練

昨年7月の豪雨災害を教訓にしようと、7月6日(土)に松ヶ江北校区社協(橋崎清会長)と福祉の郷が共同で災害対応訓練を行いました。福祉の郷とは、松ヶ江地区にある8つの社会福祉施設(門司ヶ関学園、門司障害者地域活動センター、豊寿園、清風園、清松園、さわやか新門司館、北九州あゆみ通所、北九州あゆみの里)の総称で、各施設が連携して、地域貢献活動などさまざまな取り組みを行っています。

この日、会場となった北九州あゆみの里には、各施設の担当職員と校区社協関

係者約30名が集まり、門司区役所職員の指導のもと避難所HUGを行いました。避難所HUGとは、避難者の年齢や性別などそれぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるか、また避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかをゲーム感覚で模擬体験する訓練です。6班に分かれた参加者は、「車いすに乗っている方は、体育館の入口近くに案内した方がいいのでは。」「寄贈された大型テレビはどこに配置しよう。」などと考えながら、次々出される事情カードを平面図に並べて配置していました。

松ヶ江北校区社協では、福祉の郷や行政と連携しながら、災害時にも安全・安心なまちづくりを進めています。



災害ボランティア 入門講座を 開催

7月3日(水)に旧大連航路上屋にて、「私にもできる災害ボランティア入門講座」を開催し、32名の方が参加しました。

この講座では、特に昨年度起きた豪雨災害の被災状況や被災地でのボランティア活動例、柄杓田校区の取り組みについて紹介しました。災害時の心構えや具体的な対応方法、被災者が一日も早く元の生活に戻れるよう支援を行うボランティア活動の必要性について、また、地域でできる災害への備えについて学びました。受講した方も真剣に耳を傾け、いざという時の災害への備えや災害ボランティアの心構えをより新たにしました。



こんにちは民生委員です¹³

北九州市 障害福祉団体連絡協議会と

意見交換 をしました

北九州市障害福祉団体連絡協議会(以下、障団連)は、市内の障害者団体及びボランティア団体によって組織され、各団体間の理解と連携を深めながら、障害のある人たちが地域の中で安心して生活できる「共生社会」の実現に向けて活動しています。



門司区民児協では、6月5日(水)に区内17地区の地区会長と障団連との意見交換を行い、高齢者・障害者等が安心して住み続けることができるまちづくりに向け、障害のある人の把握や災害時の支援の在り方などの課題について解決のヒントを探りました。

「支援の入り口はお互いを知ることから始まる。気軽に地区の担当民生委員に声掛けをいただきたい。」「普段は自立できていても災害時には支援が必要な場合がある。地域の防災訓練などに一緒に参加し、課題を共有していきたい。」「親亡き後の障害のある子どもの暮らしについて不安がある。日頃から民生委員とつながって相談に乗っていただきたい。」といった意見が交わされました。今後は、各地区において、障害のある人と民生委員がより具体的につながることで、個別のニーズへの対応方法等を高めていきます。



送迎ボランティアさん、活躍中!

一人では外出困難な虚弱高齢者に対し、通院や買い物など日常的な社会生活を支援するために、ボランティアさんによる送迎サービスを行っています。門司区では2台の福祉車両を使い、運転及び同乗ボランティアが二人一組で活動しています。仕事をお持ちの方や主婦の方など、活動の曜

日や時間帯、活動回数など、ボランティアをされる方ご自身のペースで空いた時間にご協力いただけるボランティアです。利用者さんのお話を親身に聞いたり、ボランティアさんのやさしい言葉がけや見守りが、利用者さんにも大変喜ばれています。



▲ 区役所の職員の方も活躍中!



▲ 主婦の方も大活躍

ぜひ、体験乗車から始めてみませんか?



送迎
ボランティアさん
募集中!!

夏休みお仕事体験 「しあわせつくる介護の仕事」

特別養護老人ホーム
好日苑 大里の郷 **8月7日(水)**

特別養護老人ホーム
豊寿園 **8月8日(木)**

小学生が夏休みを利用して、介護の職場を見学・体験する講座に計44名が参加しました。歩行訓練のリハビリやリネン交換、洗濯物たたみや配茶などの仕事体験や、ゲームなどの交流を通して、大変さや楽しさだけでなく、お年寄りを身近に感じ、福祉への理解を深めることができました。



★ 子どもたちの感想文 ★

- お年寄りの方々と楽しく交流できました。
- おばあさんのやさしい心で、むねがいっぱいです。
- 指をあまり動かすことが出来ない高齢者を見て、高齢者に対する気持ちが変わりました。
- これからも高齢者にやさしくしようと思いました。

ボランティア連絡協議会だより

総会

5月17日(金)に開催された総会には70名が出席し、今年度実施予定の清掃活動や研修などの事業計画等について議事が行われました。その後、門司港レトロ・犬猫を守る会の光武会長より、会の活動内容や犬猫を飼う心構えについての話をいただきました。最後に、トロンボーン奏者の梶原純一さまの楽しいお話と演奏で会場は大いに盛り上がりしました。



門司を美しくする会

門司港レトロ地区で7月7日(日)に清掃活動を行いました。小学生も含め72名が参加し、みんなで協力してレトロ地区をきれいにしました。





賛助会員へのご加入 ありがとうございます (年会費：団体101万円、個人101千円)

令和元年5月から8月23日までにご加入いただいた方をご紹介します。

※敬称は省略させていただきます。【受付順】

【団体】 門司区役所部課長会・白野江校区社会福祉協議会・大里東校区社会福祉協議会・柄杓田校区社会福祉協議会・門司校区社会福祉協議会・庄司校区社会福祉協議会・大里柳校区社会福祉協議会・大里南校区社会福祉協議会・田野浦校区社会福祉協議会・錦町校区社会福祉協議会・大積校区社会福祉協議会・伊川校区社会福祉協議会・萩ヶ丘校区社会福祉協議会・萩ヶ丘校区自治連合会・萩ヶ丘まちづくり協議会・松ヶ江南校区社会福祉協議会・門司区老人クラブ連合会・小森江東校区社会福祉協議会・門司区身体障害者福祉協会・北九州市門司民生事業協会・藤松校区社会福祉協議会・門司区青少年育成協議会連合会・門司保護区保護司会・門司区婦人会連絡協議会

【個人】 上田 暢子・梶崎 正信・福島 聖晃・坂井 澄江・吉村 悦雅・島本喜多江・近藤 進・中野 裕史・遠越 朱實
 崎田 一豊・篠塚 久・楓 省二・高木 成美・濱野 朋子・井上 雅信・川北 節子・馬郡 文子・浄西 久枝
 松尾 直之・小原 琢治・藤原富美江・山本 妙子・五阿彌敏美・住田 朋子・中尾 裕子・古川 充教・小林 光枝
 朝倉 敬子・利光 鑑夫・小村 完治・秋成 武典・香川小夜子・富来 憲章・小林久美子・藤島 智子・稲益 富子
 森口 秀子・内藤 照子・磯金大二郎・白川 英文・京極 義穂・内藤 房子・杉本あつ子・宮本 修次・堀山 妙子
 清水 宰・石本美佐江・赤塚 秀美・立石 敏和・藤岡きみ江・宮村 正信・菊池 照代・浅田トモエ・羽田野浩美
 佐藤 恵子・早野 堅三・松山 洋一・堤 満洋・今村 伸夫・白旗 雅彦・柴崎 博文・槌谷 洋二・安田 敦子
 馬場 葉子・久保 洋子・福本 須雅・米原笑美子・安藤 正道・藤原 俊和・家倉五十二郎・巻岐 勝・藤山 純一
 小野 武芳・相川 勝行・相川 和子・木戸 一雄・廣瀬 順子・木村 和子・山路 京子・山崎美代子・伊森香代子
 岩元 忠弘・岡村美恵子・安藤セツ子・油田由美子・徳永 ヨウ・窪園眞佐子・小田喜美子・久保 迪子・西村 光子
 正池 雄二・末村 卓英・光武 洋子・草本 妙子・笹本 朋子・村田 修子・藤井 博文・中洲 康生・小野登代子
 岡本三津子・槇田 成美・尾崎 和子・岩本富士夫・上野 真弓・藤原 洋子・岡田 尚代・秋成 清子・山根小登美
 井上征二郎・中島 大策・吉田 正子・八坂 和子・陣野みどり・佐藤由美子・近藤 昭代・古谷 久子・岡田 豊子
 藤井 博美・吉開 雅子・丸橋紀久子・堀江 明・福本 康子・末次マス子・一川 和子・浅井美代子・矢野寿美子
 前畑めい子・島田 洋一・安藤 博之・印口美枝子・大津久 忠・青木 卿代・森下満里子・亀井 直子・中村 照子
 平野 良子・黒田 静江・吉広 清・香田 隆子・杉本真奈美・永津由美子・大島 正・中川久美子・野口 忍
 岡田 勝彦・吉田 誠・大本志乃武・中島 美香・山口 和生・井尾 千恵・吉松 元位・中川 周二・星野ハルミ
 小田 保子・土井 聖子・瀬戸 孝一・松下 悦子・山路 治枝・山口 芳子・高尾 茂・久門 貴子・井手政次郎
 中井黄美男・中村 明子・黒瀬 善門・熊谷 照彦・長尾 一正・早川 和子・渡邊のぶ代・森 陽子・坂根三恵子
 西岡千代子・中江美由紀・進 森太郎・大野 順子・奥村 宏・松田 好仁・大原 雅弘・川村眞由美・橋原 文雄
 金子 純子・岩下 浩・上向 照彦・森下 孝子・中口久美子・生野 智之・権藤 久典・吉野 益生・熊谷 泰子
 田尻眞知子・藤原多實子・上野みどり・中原 三美・小比賀みや子・角 豊子・坂原 京子・国広 杉代・入学志香代
 藤本 明香・妹尾 法子・田口 敏子・古賀よし江・石橋タミ子・品川 征子・矢野 正子・三浦 敬子・田島 富美
 岩本多美子・羽田野真由美・川口 千鶴・山田 文子・三原 晏子

【訂正とお詫び】113号で掲載した賛助会員加入の記事で「原口 嘉史」と掲載しておりましたが、正しくは「原田 嘉史」様でした。訂正し、お詫びいたします。



ご寄付 ありがとうございます 令和元年5月から8月末までにご寄付いただいた個人、団体、企業をご紹介します。

※敬称は省略させていただきます。【順不同】

一般寄付

株式会社ネクストマップ・三松 和子

香典返し寄附

兵藤 幸子《故兵藤 忠雄》 古小路 壽重《故古小路 博》

あなたのご厚志が地域福祉の推進につながります

北九州市社会福祉協議会は地域福祉の推進を目的とし、広く地域住民の参加を得て、みんなが安心して暮らせる支え合いのまちづくりの実現に努めています。ご協力いただいたご寄付や賛助会費は、ご厚意を充分尊重し、地域の支援が必要な世帯を中心に見守り、支え合う『ふれあいネットワーク活動』、生きがいや健康づくりを進める『サロン活動』や次世代を担う子どもたちの体験型福祉教育『ウェルクラブ活動』を始めとした、様々な地域福祉活動に活用させていただいております。また、ご香典の一部をご寄付いただき、地域福祉に役立させていただく香典返し寄付なども受け付けております。今後とも皆様の温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、ご寄付や賛助会費をお納めいただいた際は、ご希望に応じ広報紙『もじくしゃきょうだより』(年3回発行)にてご紹介させていただきます。



サロン活動で介護予防



福祉協力員・民生委員と一緒に訪問活動するウェルクラブの子どもたち

賛助会(年会費)

■団体会費

10,000円

■個人会費

1,000円

賛助会費は振込も可能です。ご希望の方は、手数料のかからない振込用紙を送付いたします。